

警察・消防・救急など、ミッションクリティカルな現場に向けて相互運用性を拡張したソリューションを展示

米国の業務用無線通信機器・システムの展示会「IWCE 2026」に出展

～ボディカメラ、無線機と生成AIを活用した監視ソリューション、カメラ付きAIイヤホンを参考出品～

株式会社JVCケンウッドは、3月18日（水）・19（木）の2日間、米国・ラスベガスで開催される業務用無線通信機器やシステムの展示・商談会「IWCE 2026（International Wireless Communications Expo 2026）」に出展します。

今回、当社ブースでは、公共安全市場における警察・消防・救急や、重要なインフラ機関などのミッションクリティカル^{※1}な現場に向けて、相互運用性を拡張し、運用の柔軟性を高め、信頼性の高い通信を提供する最新ソリューションを紹介します。さらに、民間市場向けに、身体に装着して現場の状況を映像と音声で記録できるボディカメラ、無線機と生成AIによる監視ソリューションシステムおよびカメラ付きAIイヤホンを参考出品します。

※1：人命・安全・業務に重大な影響を及ぼす可能性があり、停止が許されない重要な活動。



<ブースイメージ図>

<主な展示内容>

- ・IP無線サービス「ESChat」^{※2}を搭載した相互通話ソリューション「Viking Broadband Voice」
- ・コントロールヘッドの新モデル「KCH-22V」（参考出品）を搭載した車載用無線機「VM6000」
- ・業務用デジタル無線機「VP8000/VM8000」向けのNXDNTM^{※3}トランキングシステム
- ・P25^{※4}対応レピーターシステム「ATLAS」および統合指令ソリューション
- ・身体に装着して現場の状況を映像と音声で記録できるボディカメラ（参考出品）
- ・無線機と生成AIによる監視ソリューションシステム、およびカメラ付きAIイヤホン（参考出品）

※2：「ESChat」はSan Luis Aviation, Inc.が北米で展開しているIP無線サービスです。当社は同社の完全子会社化を予定しています。（[2025年10月8日報道発表](#)）

※3：民間市場向け業務用デジタル無線システムの通信プロトコル。

※4：米国の公共安全市場向けに開発されたデジタル無線規格。

<「IWCE 2026」の概要>

名称：IWCE 2026（International Wireless Communications Expo 2026）
会期：2026年3月18日（水）・19日（木）*展示ホールのオープン期間
会場：Las Vegas Convention Center（米国・ネバダ州ラスベガス）※当社ブース番号：1711
公式URL：<https://iwceexpo.com/>

<商標について>

- ・「ESChat」はSan Luis Aviation, Inc.の商標または米国における登録商標です。
- ・「ATLAS」「Viking」は当社のグループ会社であるE.F. Johnson Company（EF Johnson Technologies, Inc.の子会社）の米国における商標または登録商標です。
- ・「NXDNTM」はアイコム株式会社および株式会社JVCケンウッドの商標または登録商標です。
- ・その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。